

平成 25 年度上下流交流事業

名古屋市上下水道局「エコ市」

【日 時】 平成 25 年 11 月 16 日（土）10：00～15：00

【場 所】 名古屋市上下水道局 鳴海配水場構内

【内 容】 以下のとおり

名古屋市上下水道局が主催して行うイベントのひとつで、秋に鳴海配水場で開催される「エコ市」に今年も出展いたしました。当日は雲ひとつない快晴となり、朝 10 時の開場から 3,200 人（主催者側発表）の名古屋市民が訪れました。

木曽広域連合は、木曽川の水源地域である長野県木曽郡の森林整備の取り組みを紹介しPRすることを目的として、今年で 8 回目の参加となりました。

今回は、河村たかし・名古屋市長も会場を訪れ、名古屋市の水の美味しさをPRするとともに、木曽川上流域の大切さについても触れていただきました。この日は、栗屋徳也・木祖村長と野村誠・下呂市長も来場され、それぞれ市民に地域のPRをされていました。この日3首長による鼎談が企画され、後日市の広報紙に掲載されたそうです。

今年は、特産品の販売と木工体験（箸づくり）を行いました。㈱霧しなより仕入れた「新そば」を中心に、売れ行きは好調でした。また、木工体験は、家族連れが次々に予約を入れるほどの人気ぶりでした。

また、昨年に引き続き南木曽町のボン・プランと木曽町のコバヤシ漆器店にご協力いただき、私たちのブース内でそれぞれ販売にご協力いただきました。

木曽地域からは、私たちのほか木祖村（特産品販売）と水資源機構（味噌川ダム、パネル展示と物販）も出展されていました。

今回出展されていたブースは、B級グルメなどの食品中心のものと木工体験中心のもの、大きく2つに分類できました。特に食品ブースでは、下呂市の飛騨牛串焼に長い行列ができていました。木工体験では、丸太切りやプランターボックス、竹製のおもちゃ作りがあり、各ブースをはしごする子供も多くいたようです。



河村市長あいさつ



名古屋市、下呂市、木祖村 各首長



木曽広域 物販



木曽広域 木工



木曽広域 観光パンフ配布



コバヤシ漆器店



ボン・プラン



木曽広域ブースを河村市長に紹介



木祖村ブース



水資源機構ブース

※この事業は、長野県の「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施しました。